

団体紹介 山形市の概要

人口：約245,000人 森林面積：21,403ha（市域面積の約56%）

山形市では、より多くの市民の方に森林や木材に関心を持ってもらい、森林や木材を身近に感じてもらえるよう、みどり環境税を活用して6の事業を実施しています。

豊かな森づくり活動

【事業名】 野生動物との共生林保全活動

【内容】 野生動物被害のリスクを軽減するため、下刈を行い、人と野生動物との緩衝地帯を整備しました。



木に親しむ環境づくり

【事業名】 間伐材を利活用した森林環境学習

児童遊園への木質チップの普及活動

【内容】 自然環境学習を効果的に行い、森林整備を促進する目的で児童遊園へ木質チップを敷き均しました。

【事業量】 山形市内4箇所にて敷設。



木製ごみ集積施設の協働設置活動

【内容】 山形市内の各町内会に、市産間伐材を利用したごみ集積施設組立てキットを提供し、地元住民と協働で設置し、同時に森林学習会を実施して、森林整備や地域材を利用することの重要性を学びました。

【事業量】 山形市内8箇所にて設置。



感想・今後の展開

山形市では、市民皆さまに森林に関心を持ってもらうことが第一歩と考え、体験しながら学習できる内容で各事業に取り組んでいます。参加者には、実際に作業をしたり、木材に触れたりして貰い「木の温もりを感じて良い。」「森林に関心が持てた。」との声をいただきました。

今後も、森林の楽しさや木材の良さを身近に感じられる取組みをしていきたいと考えています。